

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|----------------|--------------------------|---|--------|---|
| ○事業所名 | チャイルドウィッシュとうごう | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年12月11日 ~ 令和8年 1月 9日 | | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) | 4 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年 1月 5日 ~ 令和8年 1月 10日 | | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) | 8 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 1月 29日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|-----------------------------|------------------------------------|
| 1 | 室内が明るく清潔で安心して過ごせる環境が整っている。 | 汚れた時も綺麗にする習慣が身に着くようにしている。 | 皆で掃除などの活動をすることで集団行動ができるように促していくたい。 |
| 2 | 壁にボルタリングが付いている為、手足を使って体を動かすことが出来る。 | 子ども達が挑戦してみたいと思う気持ちを大切にしている。 | 体を動かす活動を計画的に取り入れて支援内容の充実を図っていく。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 工作などで座って過ごす児童から活発に動く児童までさまざま安全に活動できる配慮が必要。 | 全学年で遊びのスペースを共有することで衝突する可能性がある。 | 遊びや活動内容によってスペースを確保しつつ安全に遊べるようにしていきたい。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |